

令和3年度 第1回 安城市文化財保護委員会

日 時 令和3年5月15日（日）
午前10時から11時30分頃まで
場 所 Web会議（ZOOM）

- 1 安城市民憲章（省略）
- 2 新任生涯学習部長紹介
- 3 委員長あいさつ
- 4 協議事項
 - （1）令和2年度文化財保護関係事業結果について
 - （2）令和3年度文化財保護関係事業計画について
 - （3）令和3年度指定文化財の管理調査について 【資料1】
 - （4）その他
- 5 報告事項
 - （1）文化振興計画の策定について 【資料2】
 - （2）姫小川古墳崩落防止対策実施設計について 【資料3】
 - （3）史跡本證寺境内整備検討会議・石垣調査・築地塀撤去について 【資料4】

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。

わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- * たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましよう。
- * きまりを守り、良い習慣を育てましよう。
- * 自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましよう。
- * 教養を高め、若い力を育てましよう。
- * 健康で、明るく楽しい家庭をつくりましよう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

安城市文化財保護委員名簿

令和3年5月1日

	氏名	役職	就任年月	備考
1	かみや ひろし 神谷 浩	徳川美術館副館長	R2.5.1	新任美術
2	かわさき 川崎みどり	日本考古学協会会員	H8.5.1	再任考古
3	あまの あつし 天野 淳	愛知県立半田農業高校校長	H22.5.1	再任植物
4	いわた としや 岩田 敏也	東海工業専門学校非常勤講師	H22.5.1	再任建築史
5	あんどう わたる 安藤 弥	同朋大学教授	H26.5.1	再任仏教史
6	たかす じゅん 鷹巣 純	愛知教育大学教授	H26.5.1	再任美術
7	のもと きんや 野本 欽也	西尾市史編集委員	H26.5.1	再任民俗
8	いづか えりと 飯塚 恵理人	椛山女学園大学教授	H28.5.1	再任芸能史
9	かみや なお 神谷 菜穂	日本美術院 院友(元名古屋城本丸御殿障壁画復元模写従事)	H30.5.1	再任美術修復
10	かたおか あきら 片岡 晃	安城市歴史博物館館長	R元.5.1	再任博物館長

令和3年度事務局名簿

氏名	役職	主な担当業務	専門
ながい ゆきひこ 永井 教彦	部長	統括 生涯学習部全般に関すること	
こんどう かずひろ 近藤 一博	課長	統括 文化振興課全般に関すること	
さいとう ひろゆき 齋藤 弘之	課長補佐	文化財係全般に関すること	考古
ごとう まりえ 後藤 麻里絵	主査	文化財保護委員会・本證寺境内・姫小川 古墳整備事業・文化財悉皆調査・埋蔵文 化財に関すること	考古
かわむら まさたか 河村 紀孝	主事	本證寺ワークショップ・普及啓発・文化 財悉皆調査に関すること	考古
さかきばら りょうすけ 榑原 峻介	主事	補助金・普及啓発・建造物・文化財悉皆 調査に関すること	民俗
うえだ みさと 植田 美郷	専門職任期付 発掘	埋蔵文化財に関すること	考古
いしはら なおこ 石原 奈緒子	専門職任期付 発掘	埋蔵文化財・建造物に関すること	考古
とみの かお 富野 顔	専門職任期付 発掘	埋蔵文化財に関すること	考古

4 協議事項

(1) 令和2年度文化財保護関係事業結果について

① 文化財保護事業

(ア) 市指定文化財の新規指定

令和2年度は新規指定は0件、指定解除2件（なんじゃもんじゃ・古井戸）

※国指定7件、県指定12件、市指定207件 計226件

(イ) 文化財保存管理等謝礼及び史跡の清掃謝礼

○管理等謝礼

国指定文化財	6,000円	3件	二子古墳、姫小川古墳、本證寺境内
県指定文化財	5,500円	6件	本證寺本堂等
市指定（建造物、史跡）	5,000円	50件	
市指定（天然記念物）	4,500円	8件	
市指定（その他）	4,000円	66件	

計133件（68団体等）601千円

○清掃謝礼 5,000円 15件（14団体等）75千円

(ウ) 天然記念物の保護増殖

マツクイムシ防除業務（桜井神社のクロマツ） 1,507千円

(エ) 本證寺内堀環境調査事業 330千円

本事業は、平成21年度に本證寺内堀にかつて咲いていたハスを再生するために市民に呼びかけて始まった。22年度には、「本證寺ハスの会」として自主グループが設立された。本グループとともに矢部隆教授（愛知学泉大学）に委託して外来生物の駆除と生育環境整備を行った。令和2年度は、竜宮池のハスは開花したが、大門南北の内堀のハスは生育不良であった。考えられる原因はいくつかあるが明確ではない。

(オ) 文化財悉皆調査 961千円

令和元年度より鷹巣純委員に委託して市内寺院の文化財（美術工芸品）の調査に着手した。2年度は3寺院で調査を実施した。調査した寺院及び日程については以下の通りである。

3月13日	慈光院（新田町）	（予備調査）
7月1日	蓮泉寺（小川町）	（予備調査）
7月31日	慈光院（新田町）	
10月1日	蓮泉寺（小川町）	
10月22日	慈光院（新田町）	
11月22日	浄玄寺（上条町）	（予備調査）
2月5日	浄玄寺（上条町）	

(カ) 歴史的建造物緊急調査

取り壊される建造物等の記録保存 770千円（倉敷紡績分1, 650千円）

令和2年度の取り壊し等に伴う歴史的建造物緊急調査は、溝口正人教授（名古屋
市立大学）に委託して以下の物件（香村家、太田家を除く）の調査を実施した。

9月14日 末広町横山家

12月18日 安城町香村家（職員のみ）

1月27日 川島町太田家土蔵（職員のみ）

9月23日 倉敷紡績株式会社安城工場第一工場等

9月24日 同上

12月10日 同上

12月14日 同上

12月25日 同上

3月 8日 同上

3月 9日 同上

3月11日 同上

3月19日 同上

3月22日 同上

3月26日 同上

また、以下の物件を岩田敏也委員に委託して調査を実施した。

8月20日 花ノ木町八幡社

(キ) 文化財防火訓練

1月24日 円光寺（桜井町）で予定していたが中止

(ク) 文化財管理調査

日程 1班： 8月27日

2班： 8月11日

3班： 9月10日

調査先と調査文化財 *令和2年度は2巡目の3年目

1班 願力寺（古井町）：方便法身尊像、六字名号、塚越古墳

妙法寺（安城町）：方便法身尊像、明法寺のイブキ

西蓮寺（東端町）：真宗八祖像、親鸞聖人像、松平氏関係文書、
都築弥厚茶室、西蓮寺のイチョウ

東町町内会（東町）：獅子塚古墳

浅間神社（姫小川町）：姫小川古墳

2班 西尾町内会：相撲土俵四本柱（若一王子社）

桜井神社（桜井町）：桜井神社文書、桜井神社本殿 附棟札、
桜井神社の絵馬、算額、桜井神社のクロマツ

根崎八幡神社（根崎町）：根崎八幡神社本殿 附柿坂三枚
根崎八幡神社の絵馬及び奉納額

東端八剣神社（東端町）：東端八剣神社本殿 附覆殿一棟
棟札一枚、板札一枚

- 3班 円光寺（桜井町）：順正坐像、方便法身尊像2幅、證如上人像
 印内薬師（桜井町）：薬師如来坐像
 誓願寺（姫小川町）：伝内藤重清・清長墓碑、真宗墓碑
 神光寺（上条町）：薬師如来立像、十二神将立像、飛天像
 相撲土俵四本柱

(ケ) 史跡説明看板リニューアル

三河三白山・上条白山媛神社、箕輪城址、山崎城址の3件を更新。

(コ) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会	80千円
安城の三河万歳保存会	140千円
桜井神社のまつり囃子保存団体（7団体）	140千円

(サ) 文化財保存事業補助

山伏塚古墳及び野田家墓碑（個人）	260千円
水月寺のシイ（西別所町内会）	88千円

(シ) 安城市文化振興計画策定審議会

- 第3回 7月 4日（土）
 第4回 10月 3日（土）
 第5回 1月30日（土）（書面開催）

黒澤浩（会長）、丸山今朝三（副会長）、林健次郎、川崎みどり、高山忠士
 小林啓子、花井玲子、小山要子、鈴木駿弥、森本留加

② 史跡整備事業

(ア) 史跡本證寺境内史跡公園ワークショップ委託 3,300千円

- 7月25日（土）（中止）
 第1回 8月22日（土）
 「シーズン3キックオフ門前市魅力UP&昨年度の活動報告会」
 第2回 9月19日（土）
 「暫定利用×社会実験みんなDEひとつプロジェクトの検討」
 第3回 10月24日（土）「秋のきょうえんいちに向けて」
 第4回 11月 3日（火・祝）「あらためて本證寺の魅力体験ツアー」
 第5回 12月12日（土）「お寺でSDGsカードゲーム大会」
 第6回 1月 9日（土）「持続可能な仕組みは？パークマネジメント①」
 2月 6日（土）（中止）
 第7回 3月13日（土）「持続可能な仕組みは？パークマネジメント②」
 「全体ふりかえり」

(エ) 姫小川古墳崩落防止対策検討会議

第7回 9月 9日(水)(現地視察あり)

第8回 12月 4日(金)

第9回 3月17日(水)(Web開催)

土生田純之(委員長)、赤塚次郎(副委員長)、三村衛、神谷友和、川崎みどり、黒柳研明、中嶋清、都築克洋、岩井浩介調査官、山内良祐技師、梅本博志技師

(オ) 史跡本證寺境内整備検討会議

第4回 9月 8日(火)

臨時会 10月12日(月)(現地開催)

第5回 2月27日(土)(Web開催)

第6回 3月18日(木)(現地開催)

村岡幹生、鈴木正貴、丸山宏、岩田敏也、川崎みどり、安藤弥、小山興圓、矢田正勝、牧浩之、岩井浩介調査官、山内良祐技師

③ 文化財啓発事業

(ア) 主催事業

A 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとには、歴史博物館・埋蔵文化財センター・市民ギャラリー・安祥公民館・安祥城址公園があり、これらの施設を広く市民に親しんでいただくために平成18年度から実施している。令和2年度は、10月17日(土)と18日(日)の開催であった。映像による三河万歳演舞や歴史講演会など多彩な事業を実施した結果、参加者は4,095人であった。

月 日	主 な 事 業	人 数
10月9日～18日	歴史のひろば展 歴史団体活動発表展 発掘のあゆみ展 「安城やきもの図鑑～幕末・明治編～」 文化庁 記念物100年パネル展	440
10月9日～18日	ギャラリー企画展 「動きの表現—からだ・もの—」	435
10月18日	歴史講演会「徳川四天王 酒井忠次」 東京大学准教授 金子拓 氏	31
10月17・18日	歴史ウォーク	16
10月17日	桜井凧づくり	15
10月17日	子ども武者行列	30
合 計	(元年度：4,237人)	967

B 夏休み子ども考古学講座

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
8月16日	古墳時代の鏡づくり	9	文化財係
8月29日	土器ドキ晩ゴハン	21	文化財係
合 計	(元年度：105人)	30	

C あおぞら歴史教室

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
10月3日	100年前の安城を見つけよう	15	川崎みどり氏
11月7日	100年前の安城北部をさぐる	15	神谷友和氏
12月5日	明治航空基地と東端の名刹を歩く	14	片岡 晃氏
合 計	(元年度：36人)	44	

D 現地説明会

月 日	説 明 会 名	人 数	講 師・担 当
3月14日	本證寺境内発掘調査現地説明会	70	文化財係
合 計	(元年度：180人)	70	

(イ) 出前授業等

月 日	団 体 名	人 数	対 応 者
7月14日	知立歴史研究会	45	齋藤
8月22日	未来寺子屋①	20	文化財係 まち楽房
9月19日	未来寺子屋②	16	文化財係 まち楽房
10月4日	寺領町老人クラブ	30	齋藤
10月24日	未来寺子屋③	17	文化財係 まち楽房
11月 3日	未来寺子屋④	44	文化財係 まち楽房
11月 4日	東部小学校 郷土の日	90	河村
11月14日	桜井福祉センターまつり	85	文化財係
11月20日	白山双葉会	40	石原
12月12日	未来寺子屋⑤	28	文化財係 まち楽房
1月 9日	未来寺子屋⑥	19	文化財係 まち楽房
3月13日	未来寺子屋⑦	22	文化財係 まち楽房
合 計	(元年度：47講座4,066人)	456	計12講座

(ウ) 土器づくり教室

土器作り教室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催していない。

<参考>元年度実績

開催日数218日、参加者数622人、見学者数528人

ボランティア参加延べ人数830人

(エ) 報道関係・出版物掲載

掲載・放送	内 容	掲載誌・放送局名
7月10日	本證寺マルシェ	安城ホームニュース
7月10日	きょうえんいち	KATCH
7月11日	ハスの鉢 本證寺で発売	中日
10月12日	「日本デンマーク」って何？	中日
12月21日	旧東尾産業組合農業倉庫	中日
2月 1日	大岡白山神社	KATCH
10月28日	ヒトツバタゴが危機	中日
3月12日	本證寺現地説明会	中日
3月17日	家康と争った寺の堀は4メートル	NHK
3月19日	ヒトツバタゴありがとう	中日
3月26日	ハスの間引き	安城ホームニュース

計11回 (参考) 元年度：11回

(オ) 埋蔵文化財センター発掘調査報告展

元年度市内遺跡発掘報告展

「安城やきもの図鑑～幕末・明治編～」(展示室C：令和2年10月9日～18日)

440人

令和元年度利用者数

(参考) 元年度利用者数 8,038人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
34	0	169	205	421	186	271	151	116	223	307	221	2,304

④ 埋蔵文化財調査事業

(ア) 令和2年度発掘届等の概要

今年度における発掘の届出等の件数は55件であった。その内容は発掘調査12件、試掘・確認調査25件、工事立会27件、慎重工事17件、その他1件であった。埋蔵文化財有無照会等は669件であった。

(イ) 主な調査概要

ア 本證寺境内

史跡整備に先立つ学術調査。調査区14か所、調査面積約461㎡。外堀北西角や境内南西側の内堀と外堀の合流地点等、堀の要所の形状や規模・掘削時期を確認。庫裏を囲む内堀が深さ4mあり戦国期までさかのぼること、大門横の内堀に築かれた石垣には裏込石がないこと等が明らかになった。

イ 多宝坊遺跡

新規発見の遺跡である。安城城跡の東に位置し、畑地の端にある盛土の上に五輪塔や宝篋印塔が並んでいた。地主より今後の土地利用を見据えて「埋蔵文化財の所在の有無及びその取扱いについて(照会)」が提出され試掘調査を実施した。盛土内ないしその下から、中世以前の陶器片や骨片、石塔部材などが出土したことから、

この盛土または近辺に中世墓が存在したと考えられる。

ウ 寒池遺跡

住宅建築に伴う発掘調査。調査地周辺一帯に古代・中世集落跡が広がる。本調査では、複数の竪穴建物跡や掘立柱建物跡2棟、溝などを確認した。

(ウ) 報告書等刊行物

発掘調査報告書第46集

「平成30・31（令和元）年度市内遺跡調査報告 山伏塚古墳」

発掘調査報告書第47集「史跡 本證寺境内」

市内遺跡発掘調査報告展（令和元年度）

(エ) 出土木製品保存処理

発掘調査により出土した木製品23点の保存処理を行った。

⑤ 史料整理活用事業

(ア) 事業内容

文書史料・民具資料の調査・収集・整理・保存のために、市内に存在する資料の調査や整理等を行った。

資料累計	歴史資料	70,043点	民俗資料	16,418点
資料群数	寄贈資料群	15件	調査（借用）資料群	0件
	購入資料	9件40点		

※調査（借用）資料群は寄贈資料群に含まれる。

(2) 令和3年度文化財保護関係事業計画について

- ① 文化財保護事業 12,698千円 (▲5,700千円)
(事業完了等：文化振興計画策定、郷土史出版奨励事業(2件)等 ▲6,395千円)
- (ア) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助
- | | |
|---------------------|-------|
| 桜井町下谷棒の手保存会 | 80千円 |
| 安城の三河万歳保存会 | 140千円 |
| 桜井神社のまつり囃子保存団体(7団体) | 140千円 |
- (イ) 文化財保存事業補助
- | | |
|--------------------|-----------|
| 天然記念物「水月寺のシイ」腐朽枝除去 | 269千円(新規) |
| 建造物「都築弥厚茶室」修理 | 643千円(新規) |
- (ウ) 文化財悉皆調査 美術工芸品悉皆調査(5寺院・予定) 962千円
- (エ) 建造物緊急調査
- | | |
|-----------------------|-------------|
| 取り壊される建造物の記録保存(4件) | 770千円 |
| 倉敷紡績株式会社安城工場第一工場等記録保存 | 4,070千円(新規) |
- 一部工場閉鎖・取り壊しに伴う2年度調査の図面作成、報告書作成に向けた資料調査等を実施。
(文化財報告書「安城の神社建築」▲4,000千円 → 4年度に延期)
- (オ) 史跡説明板リニューアル工事 1,500千円
全77基ある史跡等の説明看板を、毎年数基程度カラー図版・写真等を入れ、ICT対応にリニューアルする。
- (カ) 本證寺内堀環境整備事業委託料 330千円
平成23年度から実施している本證寺内堀のハス再生に向けた事業。外来生物の駆除を継続し、本證寺の景観を復元する方向性を提案していただく(愛知学泉大学矢部隆教授に委託)。
- (キ) 文化財保存管理等謝礼及び史跡清掃謝礼 759千円
- ② 史跡整備事業 8,158千円 (▲15,665千円)
(事業完了等：姫小川古墳崩落防止実施設計、本證寺石垣調査等 ▲16,270千円)
- (ア) 本證寺境内整備事業土地購入費 0円
本證寺境内整備事業のための用地買収。野寺町野寺33番は令和4年度に見送り。
- (イ) 史跡本證寺境内整備検討業務委託料 3,000千円
令和4年度の整備基本計画策定に向けた準備・検討を着実に進める。
- ③ 文化財啓発事業 2,338千円 (▲2,868千円)
(事業完了等：歴史の散歩道アップグレード事業 3,000千円)
- (ア) 主催事業

夏休み子ども考古学教室 夏休み期間中に3講座実施を予定
安祥文化のさとまつり 10月9日(土)・10(日)
あおぞら歴史教室の実施(題名は未定)
日程:10月2日(土)、11月6日(土)、12月4日(土)
講師:川崎みどり氏、片岡晃氏、神谷友和氏

(イ) 出前授業等

依頼等に応じて実施。

(ウ) 土器づくりボランティアの活動支援

新型コロナウイルス感染症によりしばらく見合わせ。

(エ) 埋蔵文化財センター企画展

安祥文化のさとまつりにあわせて、企画展を実施。

(オ) 安祥文化のさとまつり講演会

赤塚次郎氏(NPO法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク理事長)

(カ) 令和2年度市内遺跡発掘調査報告展

④ 埋蔵文化財調査事業 67,269千円(▲8,585千円)

(事業終了等:桜井駅周辺土地区画整理に伴う発掘調査 ▲14,105千円)

(ア) 発掘調査

開発に伴う緊急発掘調査

住宅建設等、各種開発に伴う試掘確認調査

本證寺境内整備事業のための確認調査(学術)

将来の史跡整備のための確認調査を行う。

(イ) 発掘調査報告書の発刊

「安城西鹿乗地区の遺跡Ⅱ 上条根崎遺跡」

「平成14～17年度市内遺跡調査報告 亀塚遺跡Ⅲ 五反田遺跡 山ノ寺遺跡

安城城跡Ⅱ」

(ウ) 出土木製品保存処理

発掘調査により出土した木製品と金属製品の保存処理を行う。

(3) 令和3年度指定文化財の管理調査について 資料1

(4) その他

5 報告事項

(1) 文化振興計画の策定について 資料2

(2) 姫小川古墳崩落防止対策実施設計について 資料3

(3) 史跡本證寺境内整備検討会議・石垣調査・築地塀撤去について 資料4